

信州農産物消費宣伝ニュース



＜発行番号＞ R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

目 次

実施報告

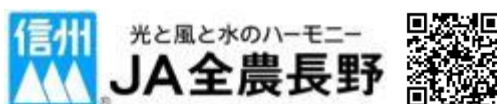
- 東急ストア 6 店舗にて白菜試食宣伝 1
- オオゼキ 6 店舗にて白菜試食宣伝① 2
- オオゼキ 6 店舗にて白菜試食宣伝② 3
- 澤光青果 15 店舗にて白菜試食宣伝 4
- 大阪市内小学校にて白菜の食育企画 5
- 3 県の全農・経済連タイアップでぶなしめじ試食宣伝会 6
- 近畿大学！生け花体験イベントと花に関する意識を調査 7～8



<http://cookpad.com/kitchen/12484357>



<https://www.instagram.com/shinshufruits/>



<http://www.nn.zennoh.or.jp>



<http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/>



<http://www.shinsyuriki.com/>

【東急ストア 6 店舗にて白菜試食宣伝】

部 署	東京販売事務所
日 時	令和 7 年 8 月 1 日(金)～2 日(土)
場 所	東急ストア
品 目	白菜・ズッキーニ
宣伝の 内容・効果	東京販売事務所では、8 月 1 日(金)と 8 月 2 日(土)の 2 日間、東急ストアにて、マネキンを用いた本県産白菜の試食宣伝会を 6 店舗にて実施しました。 本県産野菜のコーナーを設置するとともに、販促資材をまんべんなく使用し、本県産野菜を多くの方に興味を持っていただきました。また、価格帯も値ごろであったことからたくさんの方にお買い求めいただきました。 試食メニューの【白菜の塩昆布和え】は高原の特性を生かした白菜の食感とさっぱりとした味付けがマッチしていて幅広い年代の方に美味しいと好評でした。 東京販売事務所では、更なる本県産ファン獲得、また消費拡大に向けた企画の投入を引き続き図ってまいります。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【オオゼキ 6 店舗にて白菜試食宣伝①】

部 署	東京販売事務所
日 時	令和 7 年 8 月 4 日(月)～5 日(火)
場 所	オオゼキ
品 目	野菜全般
宣伝の 内容・効果	東京販売事務所では、8 月 4 日(月)と 8 月 5 日(火)の 2 日間、オオゼキにて、マネキンを用いた本県産白菜の試食宣伝会を 6 店舗にて実施しました。入り口付近に売り場を広く展開し、多くのお客様に PR することができました。 試食メニューの【白菜の塩昆布和え】は、「新鮮で美味しい・長野県の白菜は安心して食べられる」とお客様からお声をいただきました。 東京販売事務所では、更なる本県産ファン獲得また消費拡大に向けた企画の投入を引き続き図ってまいります。



信州農産物消費宣伝ニュース



＜発行番号＞ R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【オオゼキ 6 店舗にて白菜試食宣伝②】

部 署	東京販売事務所
日 時	令和 7 年 8 月 18 日(月)～19 日(火)
場 所	オオゼキ
品 目	野菜全般
宣伝の 内容・効果	東京販売事務所では、8 月 18 日(月)と 8 月 19 日(火)の 2 日間、オオゼキにて、マネキンを用いた本県産白菜の試食宣伝会を 6 店舗にて実施しました。販促資材を使用した売り場を展開し、たくさんのお客様に白菜を購入して頂くことができました。また、値ごろ感のある価格帯であったことから、普段以上に販売点数を伸ばすことができました。 試食メニューの【白菜の塩昆布和え】は、「火を通すイメージがあるが、生食でも新鮮で美味しい」と好評をいただきました。 東京販売事務所では、更なる本県産ファン獲得また消費拡大に向けた企画の投入を引き続き図ってまいります。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【澤光青果 15 店舗にて白菜試食宣伝】

部 署	東京販売事務所
日 時	令和 7 年 8 月 21 日(木)～23 日(土)
場 所	澤光青果
品 目	白菜
宣伝の 内容・効果	東京販売事務所では、8 月 21 日(木)～8 月 23 日(土)の 3 日間、澤光青果にて、マネキンを用いた本県産白菜の試食宣伝会を 15 店舗にて実施しました。 試食メニューの【白菜の塩昆布和え】は好評で、お客様から「長野のハクサイは甘味があって、シャキシャキで美味しい」と嬉しいコメントをたくさんいただき、多くのお客様に PR できました。販売点数についても、3 日間の売上点数は好調で、先週の倍近くの注文を頂き消費拡大に繋がられました。 東京販売事務所では、更なる本県産ファン獲得また消費拡大に向けた企画の投入を引き続き図ってまいります。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【大阪市内小学校にて白菜の食育企画】

部 署	大阪販売事務所
日 時	令和 7 年 9 月 30 日(火)
場 所	大阪市内小学校
品 目	白菜
宣伝の 内容・効果	出荷最盛期を迎える長野県産白菜を目前に大阪市内小学校 5 年生 2 クラス約 50 名の生徒さんに向けて、白菜の食育と PR を実施しました。青果物健康推進協会(ベジフル7)の講師の先生にもご参加いただき、長野県産地の特徴や野菜、果実を含めて摂取する必要性と必要量・食べ方の提案など様々な面から食育を行いました。また、長野県産白菜のおいしさと旬に関しても説明を行いました。 そして、お土産として生徒ひとりひとりに「白菜 1 玉」をプレゼントしました。宿題として家に帰ってはくさいを用いた料理を作っていたいただき、レポートを作成してもらうことでより一層の定着を図りました。家庭内で“長野”、“白菜”、“野菜”についての話題に触れてもらう機会づくりに繋がられました。 将来的な需要喚起を含めて、本県野菜の食育活動を今後も継続して参ります。

白菜の特徴について



本会職員も参加、長野の白菜のおいしさとは



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【3県の全農・経済連タイアップでぶなしめじ試食宣伝会】

部 署	名古屋販売事務所
日 時	令和7年9月15日(月)・23(火)
場 所	ユニードンキ・アピタ 延べ 12 店舗
品 目	きのこ(ぶなしめじ)
宣 伝 内容・効果	9月15・23日の2日間で、ユニー系列のドンキとアピタ延べ12店舗でぶなしめじの試食宣伝会を実施しました。 静岡経済連・全農青森・全農長野の3県でタイアップし、日本食研の「いも炊き」スープを使用した鍋の提供をおこないました。静岡県から里芋、青森県から大根、長野県からぶなしめじをそれぞれ提供しました。静岡経済連とは昨年からのタイアップ、全農青森とは初のタイアップとなる企画となりました。 各県の出荷がピークになることを見据えて消費者へのPRをおこない、商品認知と売場拡大ができました。今後も互いの産地の青果物の出荷シーズンを見据えながらタイアップを図ってまいります。 名古屋事務所では引き続き長野県産きのこの販促活動を行ってまいります。



**JA静岡経済連
JA全農長野
JA遠州夢咲
JA全農あおもり
4社コラボ!!**

**里芋が美味しい!!
旬の野菜でいも炊き**

【材料】
赤柄里芋…8～10個 白ねぎ…2本 ぶなしめじ…1袋
大根…1/2本 人参…1/2本 鶏モモ肉…150g 本品1袋

【作り方】
①里芋をよく洗い、耐熱容器に里芋・水200ccを入れ、ふわっとラップをして、600W4分→裏返して4分レンジする。
竹串がス～と通ればOK。水にさらして冷まし、皮を剥く。
②肉は食べやすい大きさに切る。
人参は短冊切り、白ねぎは斜め切り、しめじは石づきを取り、大根はいちよう切りにする。(大根もレンジしておくとき短に！)
③本品→肉→野菜の順に煮込み完成。

信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7年度 第21号

2025年 10月15日発行

JA全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【近畿大学！生け花体験イベントと花に関する意識を調査】

部 署	大阪販売事務所
日 時	10/1(水)
場 所	学校法人近畿大学 東大阪キャンパス
品 目	花き(ディスバッドマム、グラジオラス)
宣伝 内容・効果	JA 全農長野大阪販売事務所は、令和 7 年 10 月 1 日(水)、関西方面花き取引市場 7 社と JA 全農長野を会員として組織される「京阪神地区信州花き販売推進協議会(以下、協議会)」の活動として、近畿大学華道部(以下、華道部)と連携、近畿大学生を対象とし、東大阪キャンパス内の「BLOSSOM CAFE」多目的室にて生け花体験イベントと、アンケートを実施しました。 生け花体験イベントは、参加者に草月流の「基本立真型・盛花」の作成をしてもらい、事前に参加応募いただいた方と飛び入り参加の方で、合計 39 名を対象に実施しました。イベントでは、協議会の畑崎会長から花に関わる仕事として「種苗会社」「生産者」「JA」「市場」「花き小売専門店」の仕事内容の説明をしてもらったほか、華道部員から長野県の花の紹介と使用する花材紹介、JA 全農長野で実施しているInstagram企画「パシャフラワー」の紹介をしていただきました。 協議会メンバーおよび市場担当者の皆様には事前レッスンを受けていただき、イベントスタッフとしてご協力いただきました。華道部やイベント参加者からは「普段花に触れる機会がなく、貴重な経験になった」「是非今後も同様のイベントを実施していきたい」といった声をいただきました。 また、アンケートでは長野県産花きを使った生け花体験と花にどんなイメージを持っているかを調査し、協力いただいた学生の皆様には、長野県産トルコギキョウと長野県産リンゴ果汁 100%ジュースをプレゼントし、長野県花きの PR とマーケティングを実施しました。アンケートは合計 131 名の方から回答をいただきました。 近畿大学での生け花体験イベントは、協議会活動としては初の実施となりましたが、参加者、主催者共に手応えを感じたイベントとなりました。 協議会では、今後も大学などとの連携による花の消費宣伝活動を展開していく予定です。

信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

近畿大学華道部講師の事前レッスンを受ける市場担当者と協議会メンバー



生け花体験イベントの様子

完成した作品



信州農産物消費宣伝ニュース



ながの **ゲンキ**
みらい **☆** ミカタ
JA全農長野



＜発行番号＞ R7 年度 第 21 号

2025 年 10 月 15 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※